

平成21年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

平成22年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	平成21年度 計		
			検体数	陽性	陰性
結 核	牛		1867頭		1867頭
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	461検体		461検体
	牛	枝肉(食肉処理場)	382検体		382検体
ウ エ ス ト ナ イ ル ウ イ ル ス 感 染 症	蚊	蚊(馬飼育施設)	567匹		567匹
		蚊(保健所)	3124匹		3124匹
	野鳥	脳	4羽		4羽
ジ ア ル ジ ア 症	アライグマ	糞便	109頭		109頭
高 病 原 性 鳥 イン フ ル エ ン ザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	1615羽		1615羽
		血清	1587羽		1587羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	8羽		8羽
	野鳥(渡り鳥)	糞便	490検体		490検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	鼻腔スワブ	274頭	1頭※1	273頭
		肺	5頭		5頭
デ ン グ 熱	蚊		3124匹		3124匹
日 本 脳 炎	豚	血清	140頭	1頭※2	139頭
	蚊		3124匹		3124匹
ブ ル セ ラ 症	牛	血清	455頭		455頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	10頭		10頭
	アライグマ	尿	115頭	29頭※3	86頭
E 型 肝 炎	イノシシ	血液			
エ キ ノ コ ッ ク ス 症	犬	糞便	32頭		32頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	92頭		92頭
	アライグマ	糞便	109頭		109頭
B S E	牛	延髄(食肉処理場)	24693頭		24693頭
		延髄(死亡牛)	95頭		95頭
ト キ ソ ブ ラ ズ マ 症	豚	血清	242頭	10頭※4	232頭
ア ラ イ グ マ 回 虫 症	アライグマ	糞便	145頭		145頭
フ ィ ラ リ ア 症	イノシシ	皮膚			

※1 豚インフルエンザについては、養豚農場の飼育豚からウイルスが分離されました。臨床症状はなく異常はありませんでしたが、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。

※2 日本脳炎については平成17、18年度には確認されませんでした。19、20年度と今年度は抗体の保有が確認されました。日本脳炎ウイルスへの感染対策としては、蚊の季節における防蚊対策が有効です。

※3 レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※4 トキソプラズマ症抗体陽性については、臨床症状はなく異常はありませんが、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。